シンポジウム <東北の今>を語ろう!そして明日へ…

出席者

<パネリスト>

茂氏 宮城県気仙沼市長 太氏 岩手県陸前高田市長

福島県南相馬市長

<コメンテーター>

額賀福志郎氏 衆議院議員・自民党東 日本大震災復興加速化 本部長

雅之氏 東京都市大特別教授 こどものための柴基金

代表理事·俳優 こどものための柴基金 理事・東急不動産執行

を教える。原発についても、 きちんと教育がされていな す。子供たちに何が大切か 問題が解決されな 首都圏に住

を続けている東急不動産の協力。コーディネーター 東北福祉大特任教授の進行の下、岩手、 東日本大震災の被災地が歩むべき未来を考えるシ が7月、仙台市で開かれた。復興支援活動 「〈東北の今〉を語ろう!

子育で世代の方や働き盛り

た訓練を通じて交流と

派遣を国に提案しました

見てきたので、私は政治家

いのです。そのために離

ら、間に各省庁の人間が

もらえればありがたいで

譲された人は情報がそろっ

地での経験や役割について語り合った。 島の被災3県の市長やホテル女将らが参加し、

復興10年目に総括を 菅原茂·宮城県気仙沼市長

課題をということでしたので、復興への提言を六つ します。①地震の予知は難しいが、発生後の津波予測 の精度を向上させる②復興相、副復興相はできる限り 長く務める③復興交付金と効果促進事業の運用を柔軟 にし、市町村に相当程度任せる④復興のために事項し た新しい事例を全国の自治体、被災者で共有する⑤復 興事業は元に戻すのが基本だが、もともとあった地域 の課題を解決することも良しとする⑥復興10年目には 関係者による総括を行い、次の災害が他の場所で起き た時、同じ苦労を被災者がゼロからしなくてすれよう



まちづくりを迅速に

戸羽太·岩手県陸前高田市長

陸前高田市は土地区画整理事業によって、かさ上げ 地でのコンパクトなまちづくりを推進しています。し かし、多くの家が流されてしまった中、非常に時間が かかるこの事業の完成を待っていられず、民間が開発 した土地に家を建てる人が大勢いるのが実情です。こ のため、確保した用地が空き地になる可能性が高いと いう状況になっています。この手法のままでは今後、 南海トラフなど他の場所で地震が起きた時、造成はし たものの家を建てる人がいないといった可能性が再び 出てきます。そのような不都合が起きないよう、制度 の改正が必要です。



若者に夢与える挑戦

50%減りました。6万人以上が避難させられ、これまで に501人死にました。震災関連死全国トップです。あ の日、南相馬はパリケードを張られ、陸の孤島にされま した。日本の報道機関は逃げていき、次に来たのは6 月でした。状況は変わらないのに、原発再稼働も行われ ています。命に対して責任を取る人がいない状況です。 南相馬市は全国で初めて脱原発都市宣言をし、2030年 までに電力自給率100%を目指しています。若者に夢 を与えるため、「ロボットのまち」も目指しています。

南三陸ホテル観洋は津波で一部浸水しましたが、当



桜井勝延·福島県南相馬市長

7万1500人の人口は現在5万5000人に、15歳未満は さまざまな挑戦をしていることを知ってほしいです。



首都圏結ぶ仕組みを







額爾福志郎氏



語り部になって 々の土地を知って、 第一の

大臣と知り合うと携帯電

所の格差も深刻ですので、 運んでほしいです。脚光を

弱体化している方たちにも

ャンスが見いだせたらど

人に直接連絡

地震、津波、テロなどに対

ませんからとにかく足を

立って廃炉をきちっとす ることです。福島の場合は 災害がいつ来る

2017 年8 月15 日(火)

は防災庁舎や震災遺構があ

り、観光気分で行くのは後

毎日新聞